



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2008年2月号 針生 重俊 書



12月の寒空の下、「ゆうあいの家 桜」で、南小学5年生と利用者が餅つき交流をしました。小学生が餅つきをする姿を見ていた利用者は、考え深げな表情をしていました。昔の事でも思い出したのでしょうか??とっても明るい子ども達から、沢山の元気をもらえた時間だったと思います。

このひとに注目

針生重俊さん(81歳)



今月の表題を書いて下さったのは、針生重俊さん。お正月にも関わらず殺風景なデイサービスフロアを見て、何か役に立ちたいとの思いでご自身が得意とする習字を持ってきてくださいました。「謹賀新年」や「協力」など力強い作品がデイフロアに来た人の目を引いています。書物の下に「DSS」とのアルファベットが書いてありました。皆さん、何の頭文字なのか分かりますか??頭の体操をしてみましょう。答えはこのページの下にあります。

まっとうに生活し、そして努力をし世間にでていただきたい。

最近曲がった出来事が多い。曲がった事は絶対に避けて何事にも進んでいただきたい。



「DSS」・・・デイサービスセンター でした♪

*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。

ボランティアさん紹介

(東部ボランティア情報員)



渋温泉「春欄の宿さかえや」
社長 湯本 晴彦さん(38歳)

「お疲れ様です。」「ありがとう。」「大変だねー。」平和観音と渋温泉街の清掃活動をしていると、往来の人達から声がかかります。毎年11月に旅館を休館日にし、ボランティア清掃活動を行い4年になるそうです。湯本晴彦さんは父親の佳延さんより社長を引き継いだばかりですが社員教育を目的とし行っているとの事。『同じ仕事をしているだけでは毎日がマンネリになります。社員の楽しみ会や研修旅行等でも気分転換やチームワークを良くすることができますが、ボランティアでの共同作業をすることで社員の意識向上や人間関係を良くすることにより、本当のおもてなしのできる社員になってほしいとの願いからです。』毎回スタッフの中からリーダーを決めての作業は、半日かけて作業をしても計画通りに終わらないほどゴミや落ち葉があり大変ですが、作業後の達成感はまだ格別なものがあり参加者からは好評の声が…。晴彦さんは「ささやかですが地域を綺麗にすることで皆さんに喜んでいただき、自分達も綺麗な心で毎日を過ごせるように今後も続けていきますよ」と語る。

「渋温泉のこれからは？」の問いに「宿泊のお客様に“夜は賑やかだけど昼間がちょっと寂しいね”と言われます。空き店舗を無くしお客様が昼間も気軽に立ち寄れるお店を増やしたいです。それには渋出身者だけでなく町内外の若い人達に渋温泉へ出店したり仕事をしてほしいと思います。私たちも入って気安い環境を作り活気のある街にしたい。若者のいない温泉では若者の来客が望めませんからね。」

「これからの山ノ内町は？」の問いに「自立の道を選択したのだから、町のビジョンを明確にして、全町民が一つになってほしい。渋だけが良くなれば良いということだけでなく、山ノ内町を一つのブランドとしてアピールしていきたい。」 若社長として頑張る湯本晴彦さんでした。

◆◆◆ 趣味を活かしたボランティアグループ紹介 ◆◆◆



内 容	団 体 名	代 表 者 氏 名	連絡先電話番号
舞 踊	おしかけ連	足 立 芳 子	3 3 - 2 8 2 8
舞 踊	文頂の会	小 林 幸 子	3 3 - 4 2 3 3
舞 踊	花房あけぼの会	栗 田 光 恵	3 3 - 3 4 3 5
舞 踊	花房流花房葉志蔵会	山 本 あ や 子	3 3 - 2 8 2 4
舞 踊	藤崎会	湯 本 ま す 子	3 3 - 3 6 7 9
舞 踊	さくらかい	湯 本 ま す 子	3 3 - 3 6 7 9
コーラス	コーロ・レガーロ	児 玉 好 子	3 3 - 3 3 9 3
コーラス	コール・花音	藤 本 喜 久 江	3 3 - 4 3 7 7
コカリナ	コカリナサークル	大 熊 二 三 子	3 3 - 5 0 0 7
落 語	中野落研山ノ内支会	知 久 正 文	3 3 - 3 7 6 3

*高齢者の方の集いやサロン等はもちろんのこと依頼があればボランティアで出演しますので気軽に各団体代表者へ直接お申し込み下さい。(都合できる範囲で対応していただけます)

*手芸やその他芸事をしている方でボランティア出演できる方を随時募集しています。

連絡先 町文化協会事務局 電話 3 3 - 1 1 2 0 まで

昨年4月からボランティア情報委員としてご協力していただき、中学校での福祉活動やボランティア活動の様子を標語で表現していただきました。

☆「ボランティア 心をつなぐ 合い言葉」 前福祉委員長 山本梨華子さん

☆「『手伝うよ』 その一言が ボランティア」 前環境委員長 近藤成浩さん



初めてのバス旅行 会長 佐藤 清

昨年一月のボランティア通信で紹介した北部地区のボランティアグループ“こぶしの会”では、活動12年目にして初めて利用者の皆さんも含め30名で平成18年11月に下水内郡栄村に開所した特別養護老人ホーム「フランセーズ悠さかえ」に視察研修旅行に行きました。
定員70名で全て個室。共同生活室兼食事コーナー、ふれあいコーナー、機能訓練コーナー、地域交流スペースなどがあり明るい壁の色がゆったりとした空間をより広く豊かに見せていました。入浴も一般浴やリフト浴、特浴などがあり安心して利用できる施設でした。一緒に参加した皆さんからは、楽しいおしゃべりの様子を見ながら「これなら淋しくないだろうね。」と話をしていました。その後、北野天満温泉にゆっくりつかり、宴会をして楽しい旅になりました。



折紙 赤とんぼの会 小淵 敏子

三年前、赤ちゃんのお祝いにおよばれた時に、引き出物の上にツルの折り紙が添えてありました。「仕出し屋さんから来たのですか。」と、聞きますと、お嫁さんが「私が折ったのですよ。」と、何と私達に対してのお心遣いと思いやりに感動しました。

私たち赤とんぼの会は、一昨年と昨年に渋温泉の西澤先生に折り紙を教えていただきました。始めは何とかできるけど、そのうち先生の手かげんがわからなくなり、「先生、ここからわからなくなってしまいました。」と、四回くらい手にとって教えてもらわないと一つの作品ができません。「ちょっと壊してやってみるのも勉強のうちですよ。」と、言われても色々な折線があってよくわかりません。「先生、私って劣等生ですね。」と言いますと、「この中ですぐ出来る人は一人もいません。同じ物を数やらなければダメですね。」と言われました。今年も横倉の文化祭に出したいと思っており、脳の活性化のためにも今後も続けて行きたいと考えております。



写真：北信ローカル提供

～書き損じハガキ募集～



年賀ハガキや書き損じのハガキなど家にありませんか。

貧困の為教育に恵まれないタイ東北地方の中学生達の修学支援事業を行う為にハガキを収集しています。

ハガキ250枚で1年間の奨学金になるためご協力をお願いいたします。

収集先 山ノ内町地域福祉センター内 山ノ内町社会福祉協議会

お問合せ 山ノ内町社会福祉協議会 (電話33-1105 有線2038)

山ノ内町ふれんどしっぷ 会長 田中 晴男 (電話33-4884)

～社協の予定～

2月

7	木	・ほのほのランチ
8	金	・脳元気教室
9	土	デイサービス休日 (全館クリーニング清掃)
10	日	
11	月	[建国記念日] デイ・配食サービス営業
12	火	・結婚相談所
13	水	・沓野おたっしゃがい
14	木	・ほのほのランチ
15	金	・脳元気教室 ・デイサービス バイキング昼食
16	土	
17	日	・いきいきサロンの集い 1:30～4:00 福祉センター
18	月	
19	火	・結婚相談所
20	水	介護者リフレッシュ教室 ～茶話会～
21	木	・ほのほのランチ
22	金	・脳元気教室 ベタンク・ゲーゴルゲーム大会 (町老連)
23	土	(午後1時30分～文化センター)
24	日	
25	月	シニア向けの弁当作り研修会
26	火	・結婚相談所
27	水	
28	木	・ほのほのランチ
29	金	・脳元気教室
3月	1	車イスマラソン アスリート講演会 ～西小学校～ (午後1時55分～2時40分) 大勢の方の聴講をお待ちしています
2	日	
3	月	
4	火	・結婚相談所
5	水	北信身障協会女性等健康教室 (栄村)
6	木	・ほのほのランチ

ありがとうございました

中野市にお住まいの徳竹長平さん。
寒い中、外出するデイサービス等の
職員の為にマフラーを寄付して下さいました。
色鮮やかなマフラーに職員も大喜びです。



TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～



☆星降る町でハートをキャッチ in spring☆

必見!! 交流の輪を広げませんか??
結婚相談所では、気軽に参加でき独身者の交流の場となる若人
交流会を開催します。大勢の参加をお待ちしています!!

[期 日] 3月15日(土)
[費 用] 男性3,500円 女性2,000円
[内 容] 七宝焼体験(オリジナル作品)、
楓の湯、交流会

[場 所] のうぎょうみんしゆく「一風」
[締め切り] 3月7日(金) *定員になり次第締め切り
[問い合わせ] 社協事務局 電話33-1105 有線2038

編集後記

冬の寒さからか、夜空が澄み渡っている事が多いです。帰宅の頃、
南東の空にはオリオン座!三ツ星がすぐにわかります。
昨年打ち上げられたのは月面探査機“かぐや”。今年は国際宇宙
ステーションに取り付けられる日本の実験棟“きぼう”が、米ス
ペースシャトルで打ち上げられるそうです。
そして日本人初の宇宙長期滞在へと... 広大な宇宙に、さらに
ロマンが広がりますね。
そんな夜空を見上げる心の余裕をいつも持っていたい! (す)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 平成20年2月7日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 うさぎや印刷